



武山新樂

2016年
7月23日(土)

企画・制作
市青葉区五橋1-2-28

企画・制作
台市青葉区五橋1-2-28
河北新報社
營業局
<http://www.kahoku.co.jp/>

<http://www.kaohku.co.jp/>

アズボーラル仙台の哈ローワークにて、今月2日(土)に「希望の東日本大震災復興祈念コンサート」が開催されました。このコンサートは、東日本大震災の被災地で活動するボランティア団体「希望の東日本大震災復興祈念コンサート実行委員会」によって主催され、宮城県宮城警察署、宮城県仙台市立中学校・高崎中学校合唱部、尚輔学院中学校・高崎中学校管弦楽部が共演しました。音楽を通じて、被災地の復興を願う意図で、多くの聴衆が感動的でした。

A wide-angle photograph of a large orchestra performing on a stage. The musicians are arranged in several rows, facing an audience. The stage floor is dark, and the background features a large, light-colored wall with a grid pattern of rectangular panels. A small, blue and white drone is flying in the air near the stage. The orchestra includes various instruments such as violins, cellos, and brass instruments.

の妻ふねのたゞニ守シア典典名「ヨンバ弦絃」

「今年は宮城県宮城第一高等学校の合唱部が、ヨン。元の生徒たちとのコラボレー
バーや地元の音楽部、宮城県仙台西高等学校の合唱部、尚学館中学校・高等学校の約100名
の生徒が共演を果した。」
「今回の共演にはチャイコフスキイの『序曲
アグニヤ祭り』などによく演奏される、力強い拍子のある曲です。復興へ向かうみなさんの心を後押し
できればと思って選びました」と話すのは、YUKIさん。
今回も事前に、高原さんとともに伊藤舞希子さんと3校トリハーサルで練習した。
これまで指導と生徒たちの努力の成果が今日
ために采仙。緊張感の中にも思ひやりがあり、YUKIさんと一緒に来仙した。

立山区文化センターのボランティア活動などを通じた生活・環境面での支援に取り組んできました。2013年に仙台市青年文化セントラル仙台と命名し、愛称を「立ジスマスホール仙台」として、継続的に展開。文化面からの復興支援に取り組んでいます。2015年度からは「被災地の再生から発展、地方創生に寄与する人材の育成に貢献」を重点テーマとして青少年の文化活動支援にも注力している。

その一環として、今年も世界中の若き演奏家たちの育成に力を入れておこなっている。これまで「オーディション」(以下N.Y.S.E.)を招き、「ユーロ・アーヴィング・クラシック・コンサート」を開催した。今年のプログラムは誰にでも喜ばれ、親しみやすく、未来への活力になるような楽曲を選定。復興に向かい一步一歩確実に前進を続ける人々に勇気を与える、ダイナミックな演奏

『元の米か「新穎の書物」をさがす者

〈特別共演〉

宮城第一高等学校

- 所在地:〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-6-2
- 電 話:022-227-3211
- 仙台西高等学校** (今回のコンサートは女声のみ参加)
- 所在地:〒982-0806 宮城県仙台市太白区御堂平5-1
- 電 話:022-244-6151

尚絅学院中学校／尚絅学院高等学校 (中高合同)

- 所在地:〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-9-2
- 電話:022-264-5881

本日は、日立システムズ「希望の響き」シリーズ「ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル日本ツアー2016」にお越しいただきありがとうございました。

今年度の中高校生の皆さんとの共演曲であるチャイコフスキーア作曲「1812年」は、演奏する人たちにとってとても大切なメソッドの曲です。基本を学ぶこと、“五度圏”を学ぶことによって、音楽を理解し、演奏がやりやすくなります。この曲は博覧会などの際に派手に演奏されることが多いのですが、私は平和を願うように安らぐ演奏を試みました。聴いていただき、きっとそのように感じていただいたのではと思っています。今年も生徒の皆さん一人一人がとても生き生きとしておられると感じました。何事も楽しんで頑張ることが大切ですね。チャレンジする気持ちを大切にこれからも皆さん道を進んでいただきたいと思います。

NYSE 指揮者兼音楽監督
高原 守さん

今日のコシサートの模様を

希望の響き(仮)

指揮者・高原さん

A vertical collage of two photographs. The top photograph shows several students in school uniforms (white shirts and grey skirts/pants) looking down at their laptops, which are open on their desks. The bottom photograph shows a large group of students in school uniforms standing in rows, possibly in a classroom or hall, with some holding papers.

A man in a white polo shirt is leaning over a table, looking down at a piece of paper. He is holding a pen in his right hand. On the table in front of him is a black folder or binder. In the background, another person is visible, and there are papers and other items on the table.

A collage of three photographs capturing students in a classroom environment. The top photograph shows a student in a blue vest and white shirt playing a trumpet. The middle photograph shows a group of students in dark uniforms looking intently at a large sheet of paper or book. The bottom photograph shows students in dark uniforms looking down at their work, possibly writing in notebooks.

A group of young musicians are playing double basses in a music room. The musicians are wearing striped shirts and are looking down at their instruments. The room has a light-colored floor and walls.

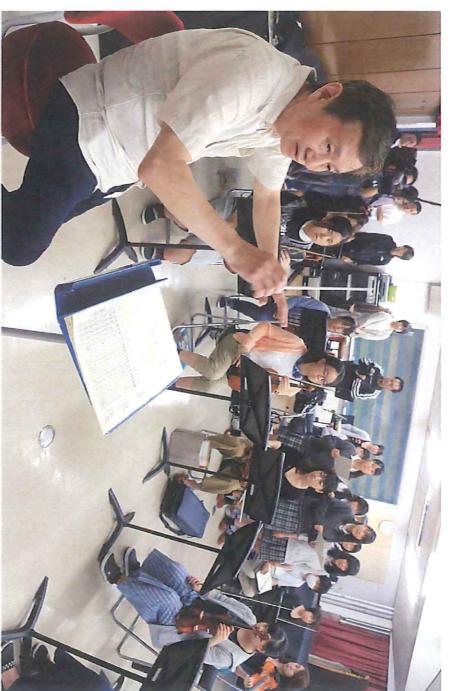
7月22日、本番に向けての最後の3校合同リハーサル

木曜までのあゆみ

宮城一高での事前練習

6月28日
コラボレート
たため、N.Y.
希高原守さん
宮城第一高
希子さん
樂部との共
過去2回を訪
問したが、
学校合唱部
は女声のクク
校・高等学

今年は2校の合唱部も、



守さんとペイオーリニストの伊藤舞子さんによる演奏会が開催されました。第一高等学校（以下、宮城一高）は、過去2回の公演では宮城一高管弦部との共演だったが、今年は2校の合唱部との合演となりました。合唱部は男女の混声合唱団。コンサートホールや地域のイベントで活躍。今回も定期演奏会や卒業式のみの参加だ。尚絅学院中学高等学校合唱部も定期演奏会や丁寧に指導する伊藤さん

難しい曲へチャレンジ
共演するチャイコフスキー「序曲
812年作品49」は、変調が多く、
が曲を深く理解し演奏するためのボ
ントをアドバイスした。
「五度圈を知っていますか。この法
が分かると、調が変わると曲も上手く
奏できます。後で調べてみてください
ね。合唱を担当する生徒に「め」
曲は凱旋、お祝いの歌ですから、オ
ケストラの音に負けないよう心思
切って歌つてください」とアドバイ
ス。その後も曲を通して演奏しながら、
張感と充実感のある貴重な時間を
器ごとの演奏のコツを丁寧に伝授。

学校行事、地域の催しなどに積極的に取り組んでいる。

尚絅学院の合唱部は中学生と高校生合わせて25名という構成です。共演できると聞いた時はとても光栄に感じたと同時に「付いていいけるかな…」という不安も感じました。でも事前練習を経験したこと、曲への理解も深まったと思います。ハーモニーに気をつけて詠唱します。

私は男子5名と女子42名の混声合唱団です。これまでさまざまコンクールに出場してきましたが、一流のオーケストラとの共演は初めてです。最初に共演のことを聞いた時、とてもワクワクしました。事前練習では緊張しましたがいろいろな発見があり、本領発揮できました。

昨年は1年生で参加したので無我夢中でしたが、今年は部長としてまとめていく立場です。全体としては昨年より技術が向上していると思うので、曲は難しいですが、準備をしつかりていよいよ演奏をしたいし、プロの演奏からひとつでも多くのことを吸収できればと思います。

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, smiling broadly. He is wearing a light-colored, collared shirt. The background is slightly blurred.

伊藤 舞希子さん

バイオリニスト

高原 守さん

今回の曲は、初めて取り組む生徒のみなさんにはとても難しく感じるかもしれません。でも若い時期にそうした曲に挑戦できること、一流の音楽家たちと同じステージに立ち、同じ雰囲気を味わえるというのは最高のチャンスだと思います。ひるまず、思いっきり演奏して、貴重な時間を心から楽しんでください。

想を話してくれた。

一流の音楽家たちの演奏に酔いました。
「とても素敵な音色でワクワク
しました。ピアノで練習したけど
があるの『くみ割り人形』の
曲が特によかったです」、「迫力の
ある演奏で感動しました。教科書
に載っていたモーツアルトの曲が
聴けてよかったです」と参加した2
人の小学5年生が楽しそうに感
想を話してくれた。

ヴァイオリスト
メガン・グリフィンさん

チェリスト
パトリック・ホフキンスさん

「星に願いを」など身近な8曲を
割り人形、「と」なりのトロ、「
楽章」、チャイコフスキイ「ぐるみ
クライネナハトムジークより第一
あいつ、「モーツアルト」アイネ
真剣に耳を傾ける名取市下増田の小学生たち